

ヒカリ&つばさの情報セキュリティ3択教室

Hikari & Tsubasa's Information Security Three Choice Tutorial

岡田 仁志
Hitoshi OKADA

ヒカリ&つばさ情報セキュリティ3択教室とは？

インターネットブラウザ上で動作するインタラクティブな学習コンテンツです。
ストーリーを讀んでいくうちに、自然に情報セキュリティの知識が身に付きます。

一般社団法人情報処理学会から2011年度優秀教材賞を授与されました。

使い方

1. 左メニューから、テーマを選んでクリックしてください。
2. 進むボタン ➡ を押すとストーリーが展開し学習が進んでいきます。

メニューボタン
テーマごとになっているので、好きなところから学習することができます。

学習の進捗がわかります。

用語集
難しい用語が出てきたときは、ここからチェック！

戻るボタン

進むボタン

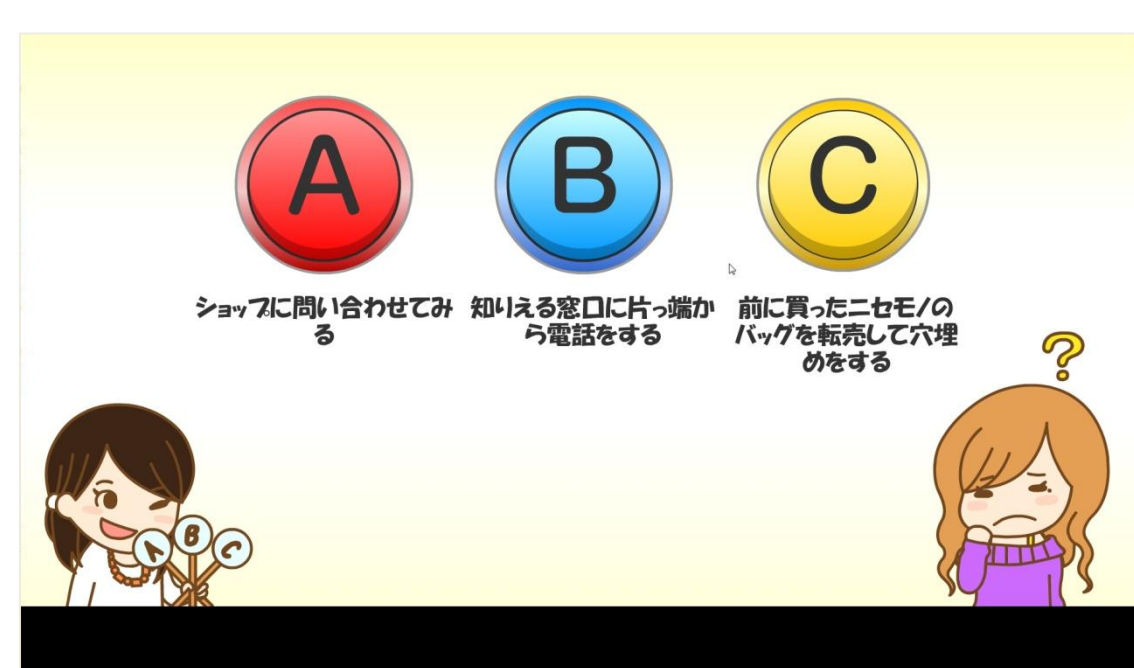
学習のすすめかた

ストーリー



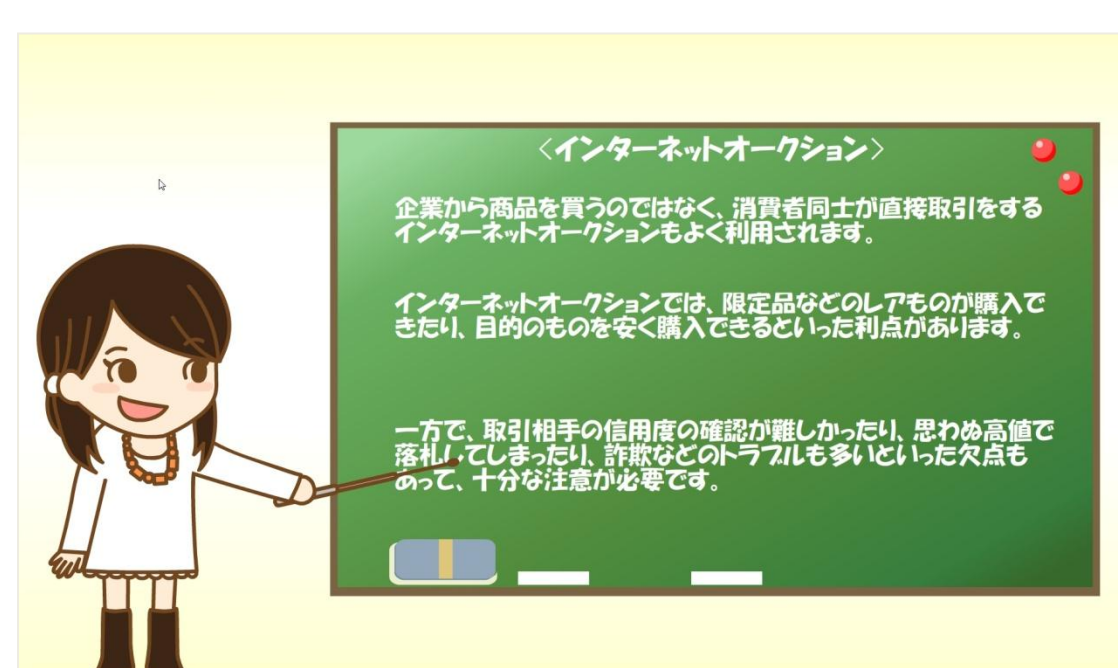
4人の大学生の会話で展開するストーリーを讀んでください。

3択問題



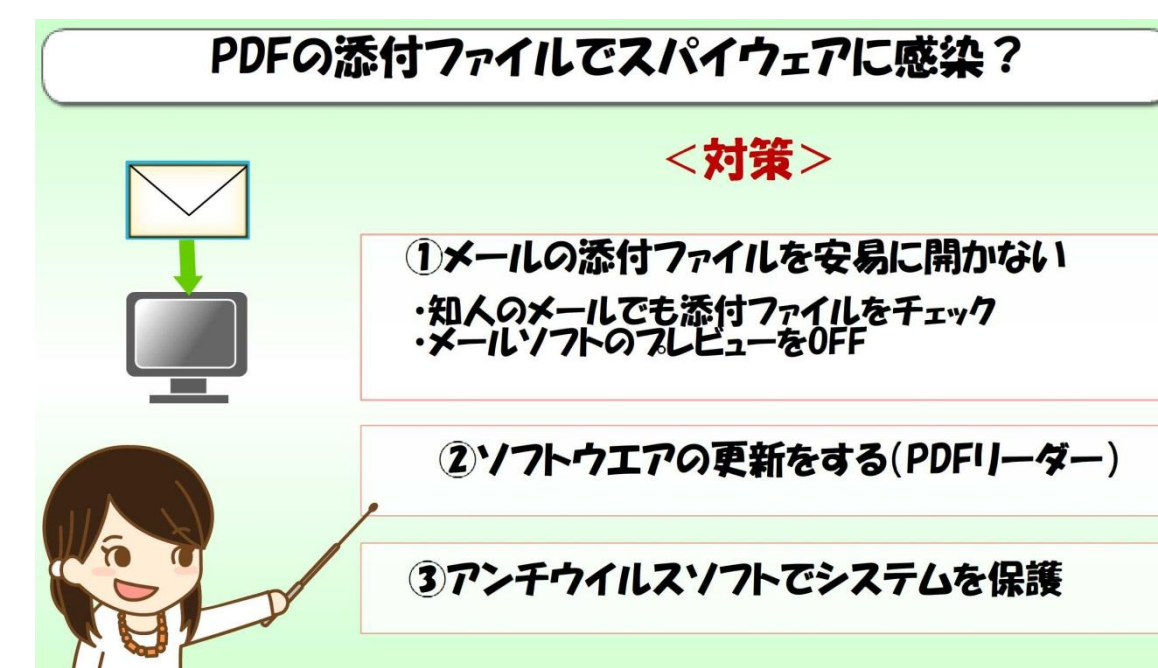
間違えてもかまいませんので、正解だと思うボタンを押してください。

お勉強ポイント



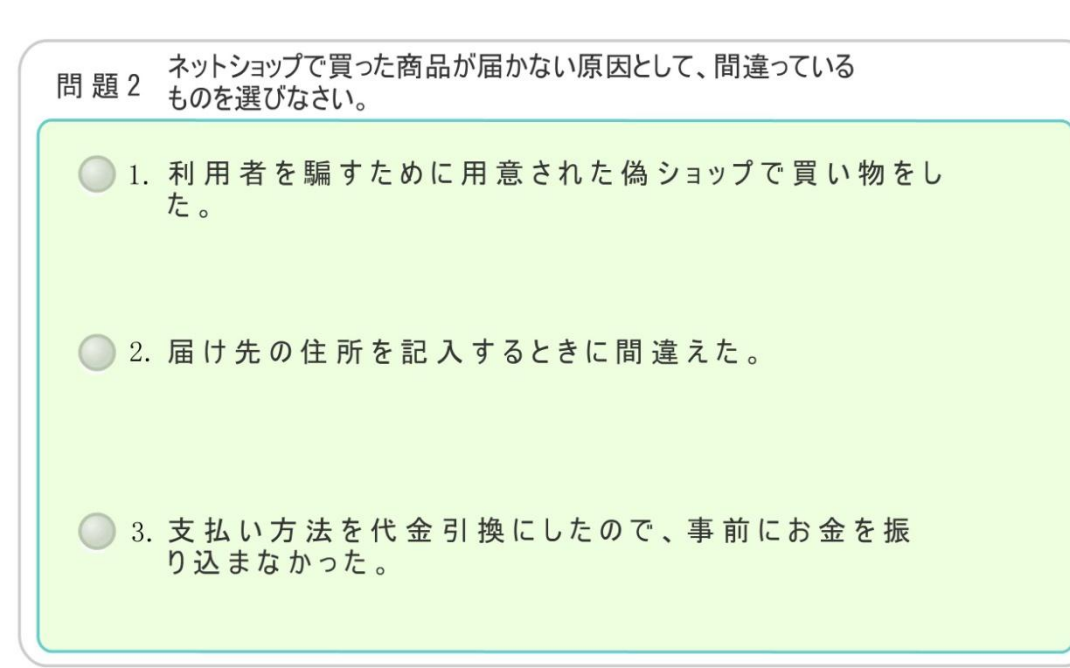
大切なポイントをまとめています。よく覚えてください。

事案



事例集で実際にどのような事案があったのか知ることができます。

自己点検チェック



自己点検チェックにもチャレンジして、理解を深めてください。

「ヒカリ&つばさ情報セキュリティ3択教室」は、高等教育機関における情報セキュリティポリシー推進部会の協力の下、高等教育機関での情報セキュリティ教育のための教材として作成されました。

ヒカリ&つばさの情報サバイバル3択教室

Hikari & Tsubasa's Information Survival Three Choice Tutorial

岡田 仁志

Hitoshi OKADA

情報サバイバルって？

いつもの4人のメンバーが、被災地にITボランティアに出かけます。
これといった正解のない状況下で、4人が知恵を絞って対策を考えます。

レジリエンスについて考える

レジリエンスとは、環境の大きな変動に対して、一時的に機能を失った場合であっても柔軟に回復できる能力を指す言葉で、生物生態学などの分野でよく知られた概念です。「想定外」の事象が起こったときにどのように対処するか、情報サバイバル三択教室は「想定外」に直面したときでも柔軟かつ最適な判断ができるレジリエンス力を養います。

ストーリー紹介

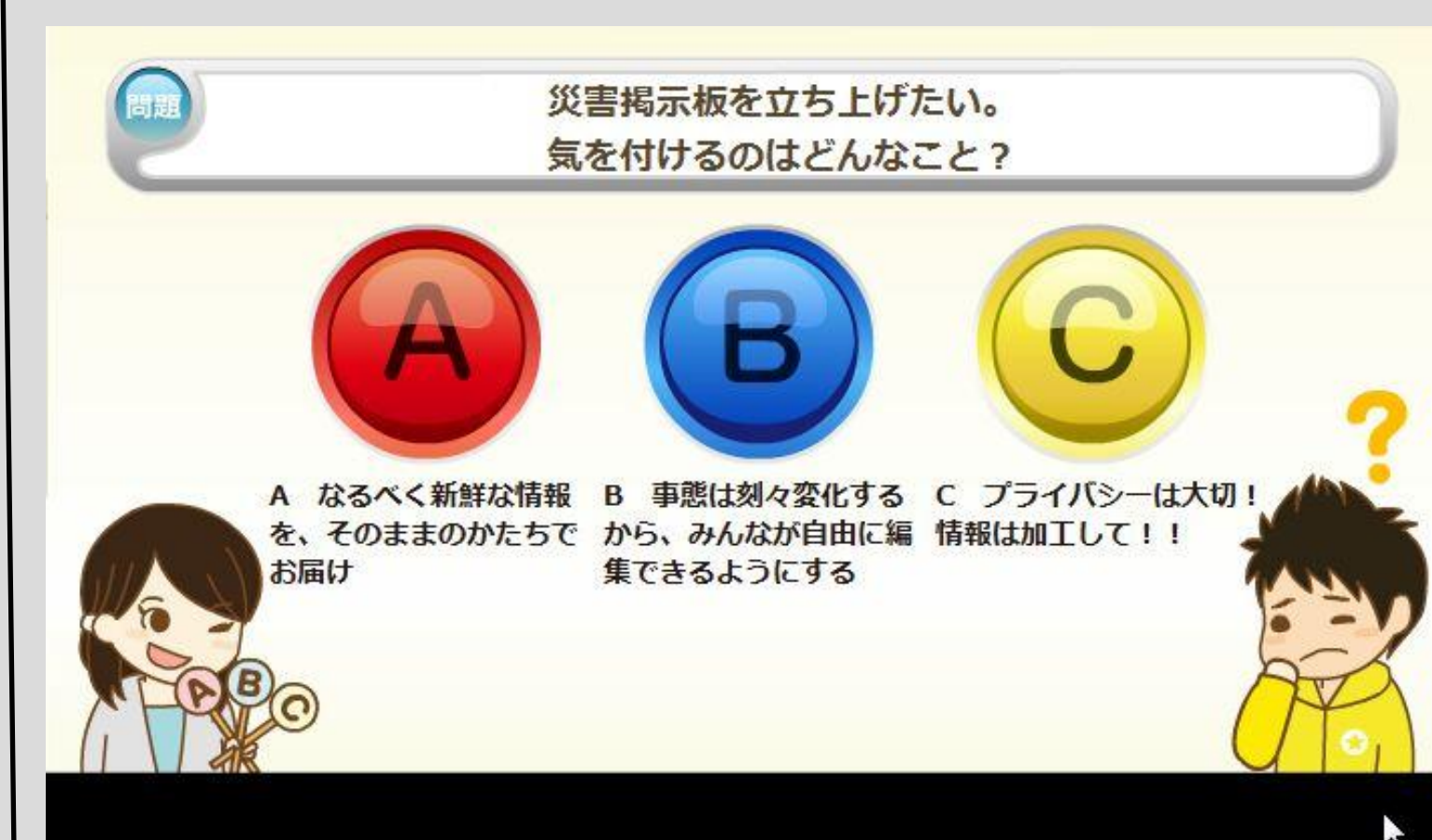
本コンテンツは以下の3話で構成されています。続編シナリオを募集中。

第①話 デマメールに気を付けよう (原案提供:長谷川明生さん)

第②話 援助パソコンのセットアップ (原案提供:木下宏揚さん)

第③話 災害情報サイトを立ち上げよう (原案提供:丸橋透さん)

第3話 災害情報サイトを立ち上げよう



本コンテンツの利用方法



クリエイティブ・コモンズ【表示・非営利・改変禁止】に準拠しています。

《WebELS》のサイトから利用できます。

<http://webels.ex.nii.ac.jp/>

<Learning>⇒<ゲスト・ログイン>⇒<情報セキュリティ3択教室>